

agriculture
communication
magazine

no.115

9月
2018

ちばな

JA赤城たちばな

<http://www.jaat.net/>

●Contents/目次

営農インフォメーション

女性のページ

農業指導センター情報

今月の朝ご飯

お知らせコーナー

年金友の会

読者のコーナー

特集

ちびっ子 農業体験学習

「ちびっ子農業体験学習」で子どもたちはスイカ割りに挑戦。夏休みの思い出作りになったかな？（詳しくは2・3ページに掲載）

ちびっ子農業体験学習

J Aは7月28日、AKAGIグリーンアメニティ、J A青年部と共に、野菜の収穫を体験する「ちびっ子農業体験学習」を開きました。

管内の小学1～6年生44人が参加。朝から降り続いていた雨も上がり、子どもたちは赤城町

の畑で土をかき分けジャガイモやニンジン、カボチャの収穫を体験しました。

「見て、大きいジャガイモ見つけたよ」「こんなに持ち帰っても食べきれないね」と子どもたちは大喜び。汗を拭いながら収穫を楽しみました。



大勢集まったちびっ子農業体験



青年部と一緒にジャガイモを掘り起こす子どもたち

おつきいジャガイモ見つけた!



みんないっぱい獲れたね

子どもたちは暑さ知らず走り回ったウォークラリー

6班に分かれて、赤城総合運動自然公園内でウォークラリーをしました。収穫体験後にも関わらず、子どもたちは元気いっぱい。チェックポイントでは、アメニティ部員やJ A職員が待機

し、クイズを出題。「J A管内で一番収穫量が多い野菜は」「豚肉の部位の数は」など少し難しい質問にみんなで知恵を出し合いました。



いいなあ、ニンジン

クイズ難しいよ、わかる人いる?



笑顔こぼれる カレー&スイカ割り

昼食は毎年恒例のカレーライ
スです。ちびつ子農業体験のほ
場から収穫した野菜をふんだん
に使ったアメニティ部員手作り
カレーで、子どもたちは「おいし
い、もう一杯」とおかわりに並び
ました。

おなかもいっぱいになった子ど
もたちはスイカ割りに挑戦。甘
く冷えたスイカに大喜びでした。

スイカ割りに
みんな大興奮

アメニティ手作り
カレーにおかわ
り続出

スイカの
種飛ばし!

みんなで
仲良くお昼

小さな手で一生
懸命米をすくっ
子どもたち

よし、
ここに決
めた!

子どもたちに大好評! 手作りオセロにつかみ取り

昼食の後、子どもたちは班ご
とに分かれ、手作りオセロで対
戦しました。最後まで目が離せ
ない展開が続く、作戦を話し合
うなどして慎重に一手を打って
いました。

なお、手作りオセロの総合結
果は次のとおりです。

優勝 5班(橘小)
準優勝 2班(橘北小)

最後に米・コンニャクゼリーの
つかみ取りを行い、子どもたち
は楽しい時間を過ごしました。

営

農

赤城 たちばな イノベーション

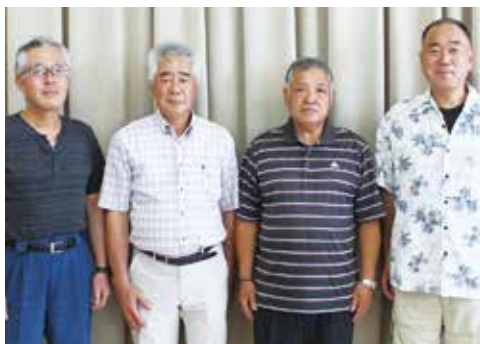
生産者部会が統合

営農指導の充実を目指す

J Aは出向く営農体制を整えるため、約1年前から生産者部会の統合を進めてきました。今年6月までに50部会を15部会に集約。同じ品目を共同出荷して、安定した出荷量(有利販売)、新たな品目の拡大、営農指導の充実などを目指します。

赤城と北橘の2つの生産者協議会は合併し、赤城橘生産者協議会が新たに設立されました。

6月25日に本所で赤城橘生産者協議会設立総会を開き、生産者ら37人が参加しました。総会では、平成30年度事業計画や収支予算、役員選任などを話し合いました。



左から萩原(教)さん、萩原(勝)さん、齋藤さん、斉田さん

なお、役員は次のとおりです

会長 萩原勝吉さん(椎茸組合)
副会長 齋藤和利さん(果実部会)
監事 萩原教征さん(野菜部会)
監事 斉田和則さん(養豚協議会)



事業計画について話を聞く生産者

養蚕農家の南雲さん 蚕を見守り続けて50年

J A管内で唯一の養蚕農家である赤城町溝呂木の南雲智一さんとコウさんは、蚕を50年以上飼育してきました。

南雲さん夫婦は、町内に飼育所ができた1960年代半ばから本格的に養蚕を始め、今では春から初冬の5期で、年間約10箱(1箱3万匹)の蚕を育てています。

蚕は卵から孵ると、4回脱皮をして、蚕自身を中心に八の字に糸を吐きながら、2、3日かけて繭を完成させます。「蚕は成



「これからも養蚕を続けたい」と話す南雲さん夫婦

育をそろえて病気にさせないことが大切」と南雲さんは温湿度管理や清掃、消毒を徹底して行っています。高品質の繭を出荷し、出荷先から高い評価を得ています。

養蚕業が衰退の一途をたどる中、南雲さんは「蚕が好きだからここまで続けられた。体が健康なうちは養蚕を続けていきたい」と笑顔で話していました。



桑を食べる蚕

専立毛共進会の表彰式 大畠さんが金賞に輝く

渋川地区苧生産者協議会は7月26日、平成29年度渋川地区苧生産者協議会通常総会を赤城公民館で開きました。生産者や関係者ら36人が出席。平成29年度事業報告や平成30年度事業計画について協議しました。

総会では、平成29年度渋川地区苧生産者協議会立毛共進会表彰式が行われました。当JAから2人の方が見事受賞し、金賞を大畠篤司さんが、銅賞を諸田清さんが受賞されました。



受賞したストロベリーファーム陽一郎園



審査報告を受ける生産者

家族経営協定に調印 模範となる農業経営を目指す

今年度の渋川市家族経営協定合同調印式が8月16日、渋川市役所第二庁舎で行われました。

これは、農業の経営方針や役割、労働条件などのルールを家族間で話し合い守ることで、模範となる豊かな農業経営を目指します。

渋川市長やJA組合長らが立会人を務め、新規就農者を含む市内7組の家族が協定を結びました。これで渋川市の家族経営協定の締結者数は246組となりました。



調印式に参加した皆さん

JA赤城たちばな4組が締結。締結者を代表し、森田富雄さんがこれからは、家族1人1人が夢や希望を持ち、自分の果たすべき役割を認識し実践しなければならぬ。生産者から経営者へと意識を変え、農業にのびのびと取り組みたい」と展望を話しました。

家族経営協定締結者名簿 (敬称略)

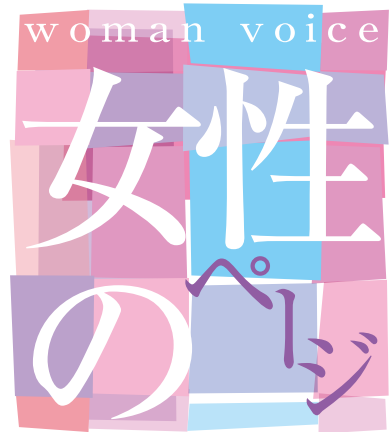
No.	経営主	締結者	地 区	経営類型
1	角田悦寿	佐知子・悟・裕子	赤城町勝保沢	養豚・水稲
2	齊藤敏英	由香・泰久・久江	赤城町三原田	施設野菜・露地野菜・水稲
3	森田富雄	かよ子・克己	北橘町上箱田	きのこ・水稲・麦・大豆
4	萩原 一	和江・麻衣	北橘町赤城山	酪農・肉用牛



野菜をカットする親子

JA赤城たちはな女性部は8月3日、料理を作る楽しさを知ってもらい、親子の絆を深めてもらおうと、八崎ふれあい館で親子料理教室を開きました。管内に住む親子5組計13人が参加し、夏野菜カレーやズッキーニの Pasta を作りました。メニューは家の光協会発行の雑誌「家の光」・子ども向け農業雑誌「ちや

夏野菜をおいしく 親子で料理体験



おいしい匂いが漂うカレーとパスタ

ぐりん」を参考にしています。料理に取り掛かると、子どもたちは慣れない手つきで野菜のみじん切りや炒めものに挑戦。完成した料理はその場で試食し、「おいしくできた、おなかいっぱい」と感想を述べていました。参加した保護者は「子どもがこれから料理するのは初めて。このイベントをきっかけに家でも料理を作ってくれたらうれしい」と笑顔を浮かべていました。最後に子どもも用しやもじや女性部が手作りの鶴などをプレゼント。子どもたちはプレゼントを受け取ると大事そうに家に持ち帰りました。

新メニューを試食 常勤役員と意見交わす

ひまわり会は8月20日、八崎ふれあい館でミニデイ工作試作と調理実習を行いました。ミニデイの工作や昼食は会員自らのアイデアで作ります。

9月5日からの主な新メニューは、炒り玉子やホウレンソウ、鮭フレークが入った「三色丼」と「カボチャのきんぴら」です。会員は調理方法や塩加減などを工夫しながら調理。季節に合った地元の野菜を取り入れ、味つけはもちろん、見た目も彩りよくすることで利用者の食欲をそそるよう心がけています。

調理実習後は常勤役員を招き試食会。「野菜中心で健康的」「もう少し薄味にしてみてもどうか」など感想や意見を述べていました。



アイデアの詰まったメニュー



常勤役員を招き試食

農業指導 センター 情報

気をつけよう！ 農作業事故

全国では、年間約350件もの農作業死亡事故が発生しており、群馬県でも、平成29年度で9件、渋川市内でも1件の死亡事故が発生しました。事故を起こさないようにするためには、日頃の作業の中に潜む危険について知ることが大切です。

「ちょっとだけ」も危険です！

ちょっとした間だけだからと、普段は必ず行う作業を怠っていることはありませんか。

夕方30分だけ草刈りをするとい、いつもは必ずしている防護メガネを「ちょっとの間だけだから」と装着しなかったところ、作業開始数分後に何かが目に飛び込んだ。眼科で取り出さ

れたのはチップソーだった。

こうした事例から分かるように「ちょっとだけ」でも、危険なものは危険です。常に安全な操作や装備を心がけましょう。

安全な服装と装備を！

農業機械に衣服の一部が引っかかったり、巻き込まれないように適切な服装を心がけましょう。また、転倒したときに最も大事な頭部を守る、ヘルメットを着用することも重要です。



図 安全な服装

作業ごとに、マスクや防護メガネ、安全靴、手袋、耳栓、防護衣など決められた用具を必ず着用し、体を守りましょう。

危険箇所には目印を！

作業場所や農道については、転落や転倒などのリスクが想定されます。日頃から危険箇所の洗い出しを行い、見つかった危険箇所については、第三者にもわかるよう明示しておきましょう。

例えば、

- ・農道と路肩が明確になるように草刈りを行うとともにポール等を設置する。
- ・刈払機の飛び石防止、キックバック防止等のため、杭等の障害物の側に棒を立てる。

など対策をしましょう。

また、仲間同士でのヒヤリ・ハットした体験事例の情報交換や、各種研修会へ参加するなど情報収集を積極的に行いましょう。

もしもに備えて！

家の納屋など近所で作業をする際に携帯電話を携帯していますか。実際の事故では、

家の横の乾燥施設で、乾燥機から粉タンクに粉を移す作業中、換気扇のスイッチを入れるため、壁を伝い昇りして深さ5mのタンクに落下し骨折。大声で助けを呼ぶも、誰も気がついてくれない。ふと胸を触ると、

携帯電話が……。家に連絡し、レスキュー隊を呼ぶことができ、救出された。

万が一に備えて近くに出かける際も携帯電話を持ち歩きましょう。また、朝出かける前に、家族にその日の作業内容と場所を伝える習慣をつけましょう。

熱中症にも気をつけよう！

農業機械以外の作業による死亡事故では、熱中症による割合が高くなっています。

対策として、

①作業前に天気予報と体調をチェックし、体調不良時は無理をしないようにしましょう。

②喉が渇く前にこまめに水分を取りましょう。

③作業はできるだけ二人以上で行いましょう。

高齢になるほど、視力・聴力・皮膚感覚機能・体力が低下します。『余裕をもった作業』を心掛けましょう。

最後に、一人一人が『注意』するとともに、家族や周囲の方の『路肩には注意してね！』などの『声かけ』や目配りなどが事故防止につながります。

【参考】農林水産省・農作業安全対策HP
(渋川地区農業指導センター 泉野)



茨城県笠間市にある
「キッチン晴人(ハレジン)」
オーナーシェフ
永井智一(ながい・ともかず)

おいしく食べて 鶏 今でもスタート
今月の朝ご飯



朝ご飯の献立

さっぱりオクラの冷やしそば
ウーロン茶

レシピ

レシピ

さっぱりオクラの冷やしそば

材 料 (1人分)

中華麺…1玉
オクラ…6本
大葉…5枚
ミョウガ…1個
ミニトマト…1個
生ワカメ…適宜
おろしショウガ…適宜
削り節…適宜
スダチ…1/2個

つゆ

かつおだし…1/2カップ
米酢…1/2カップ
しょうゆ…1/4カップ
みりん…1/4カップ
砂糖…大さじ1
ごま油…小さじ1
すりごま…小さじ1

●作り方

- (1) つゆの材料を全て鍋に入れ沸かし、冷たくしておく。
- (2) オクラは塩ずりしてゆでて冷水に落とし、半分に切って種を取り除き、包丁でたたき、削り節であえる。1～2本をトッピング用に取っておく。
- (3) 中華麺をゆでて、冷水で締めておく。
- (4) 器に(3)を盛り付け、千切りにした大葉、ミョウガ、おろしショウガ、生ワカメ、ミニトマト、スダチ、(2)を飾り、(1)を回し掛けて出来上がり。飾りに取っておいたオクラにタコの刺し身など(材料外)を添える。



「ストッフ！」 不正軽油

群馬県では不正軽油の情報窓口として不正軽油110番を設けています。不正軽油とは、軽油に灯油や重油を混ぜたり、灯油や重油をそのまま、又は混ぜたりして、軽油と称して販売・使用される燃料のことです。悪質な脱税行為であるだけでなく、製造や使用によって土壌や大気を汚染するなど重大な犯罪です。

- ・ダンブやトラックに灯油や重油を給油している人がいる。
- ・安い燃料を買ったらエンジンの調子が悪くなった。
- ・安い軽油の売り込みがあった。

など、不正軽油を製造・販売・使用していると思われる情報がありましたらお知らせください。

■問い合わせ・連絡先

不正軽油110番

☎027(231)2801

群馬県前橋行政県税事務所
県税課軽油広域調査係

【告知版】

JA赤城たちばな 羽毛製品工場見学と秋の鎌倉散策



東洋羽毛
キャラクター
びよ丸



	行 程 表	食事
10月30日	JA赤城たちばな各支所＝見学・昼食 (東洋羽毛相模原工場)＝ 参拝(鶴岡八幡宮)・・・自由散策(小町通り) ＝JA赤城たちばな各支所	☐ × ☒ 昼 ☐ ×

※行程は、変更になる場合があります。



※写真は全てイメージです

◆旅行期日：平成30年10月30日(火)

◆旅行代金：
(大人お一人様)

7,500円

◆募集人員：35名(最少催行人員25名)

◆添乗員：全行程同行してお世話致します

◆募集締切：平成30年9月28日(金)(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

◆申し込み・お問い合わせ：JA赤城たちばな 経済福祉課 0279-52-2104
担当：佐藤

【告知版】

参加者募集! JA赤城たちはな募集旅行

「スターペガサスで行く! 北陸2日間の旅」



スターペガサス



あわら温泉まつや千千

	行 程 表	食事
1 日 目	JA管内＝昼食(兼見御亭)・・・見学(兼六園)＝散策 (ひがし茶屋街)＝見学(金箔館)＝宿泊(あわら温泉)	☐ × ☐ 昼 ☐ 夕
2 日 目	ホテル＝海産物のお買い物(近江町市場)＝参拝 (国宝 瑞龍寺)＝昼食(彩りの里 香月)＝見学 (富山市ガラス美術館)＝JA管内	☐ 朝 ☐ 昼 ☐ ×



※行程は、変更になる場合があります。

◆旅 行 期 日：平成30年12月6日(木)～7日(金)

◆旅 行 代 金： **49,800円** 基本4名様以上1室
53,800円(3名様1室)
55,800円(2名様1室)

◆募 集 人 員：20名(最少催行人員18名)

◆添 乗 員：全行程同行してお世話致します

◆募 集 期 間：平成30年10月1日(月)午前9時～11月2日(金)(定員になり次第締め切らせていただきます)

◆利用予定ホテル：あわら温泉まつや千千

◆申し込み・お問い合わせ：JA赤城たちはな 北橋支所 0279－52－2103
横野支所 0279－56－2021
しきしま支所 0279－56－2301



ホールインワンも出た！ マレットゴルフ大会

第11回JA赤城橘横野支部年金友の会マレットゴルフ大会を8月23日、敷島緑地公園マレットゴルフ場で開きました。

参加した31人は健康増進と親睦を図り、日頃の練習の成果を十分に発揮していました。見事ホールインワンを達成された人もいて、大きな歓声が上がりました。結果は次のとおりです（敬称略）

「男性の部」

優勝 漆原

準優勝 角田

3位 齊藤

「女性の部」

優勝 新井

準優勝 斉藤

3位 柴崎

二三夫（三原田団地）

隆雄（樽）

耕作（勝保沢）

明子（溝呂木）

エミ子（勝保沢）

浩子（溝呂木）



【男性の部】左から
角田さん、漆原さん、齊藤さん



【女性の部】左から
柴崎さん、新井さん、斉藤さん



盛り上がったニアピン大会

ケートボール大会

第20回JA赤城橘年金友の会ゲートボール大会が7月24日、北橘総合グラウンドで開かれました。9チーム51人が参加し、熱戦を繰り広げました。



準優勝 真壁東チーム



優勝 真壁美保チーム



第3位 箱田チーム



第3位 下南室チーム

休日・夜間 緊急連絡先

●通帳、キャッシュカードの盗難、紛失
JAバンク群馬
キャッシュカード紛失共同受付センター
☎ 0120-25-4422

●交通事故(=自動車共済の事故受付)
JA共済事故受付センター
☎ 0120-258-931

●LPガス切れ・故障

JAあんしんセンター ☎ 0120-182-571

●葬祭に関する連絡先

ふれあいの店北橋店 TEL.0279-52-2104

ふれあいの店横野店 TEL.0279-56-2023

ふれあいの店しきしま店 TEL.0279-56-2325



7月末のJA報告

組合員総数	3,647人
(うち正組合員)	2,137人
出資金総額	5億 7,608万円
事業実績	
貯金総額	334億 3,349万円
貸出金総額	34億 7,163万円
長期共済保有額	1,141億 9,825万円
農畜産物販売総額	18億 1,533万円
購買品供給総額	8億 3,413万円
自己資本比率	18.32% (平成30年2月末現在)

安心と信頼を
モットーに
真心をこめて
お手伝いします。

■指定店

・ギフトショップイノ・須田葬祭
・さいとう典礼

24時間受付対応電話番号

TEL 0279-52-2104
0279-56-2023
0279-56-2325

JA
葬祭事業の
お知らせ

休日相談会開催!!

ローン、相続、自動車共済、生命共済など

お電話または
窓口にて
ご予約受付中

JA職員が、ご相談にお答えします。お気軽にご来場・ご相談ください。

開催日	9月23日(日)・10月13日(土) 10月28日(日)・11月10日(土)
開催時間	9:00~16:00
開催場所	北橋支所 ☎0279-52-2103 横野支所 ☎0279-56-2021 しきしま支所 ☎0279-56-2301

- 報告事項
- ① 内部管理態勢にかか
る指導要綱・JAパ
ンク基本方針に基
づく体制整備モニ
タリング報告につ
いて
 - ② (株)グリーンファ
ーム赤城たちばなの
経営概況について
 - ③ 営農経済情勢報告に
ついて
 - ④ 平成30年6月末経営
概況について
 - ⑤ 当面の行事予定につ
いて

理事会だより(7月30日)



●問い合わせ先
ふれあいの店 北橋店
☎ 0279(52)2104
ふれあいの店 横野店
☎ 0279(56)2023
ふれあいの店 しきしま店
☎ 0279(56)2301

●軽油専用容器につきましては
各ふれあいの店にて販売して
おります。ご不明な点等あり
ましたら、各ふれあいの店窓
口までお問い合わせください。

●軽油を携行用容器で
購入されている皆様へ
軽油を運搬・備蓄する際には、
「軽油専用容器」や「ガソリン携
行缶」等の消防法適合マークが
貼られた容器を使用することが
消防法に定められています。
現在適合マーク入り容器を使
用されていない方につきましては
軽油専用容器への切替をお願
いします。

読者

このナ

みなさんへ
ご応募
ください。

あなたの俳句 お待ちしております。

【投句の記載事項】

俳句(漢字にはフリガナをつけ、楷書で記入)

郵便番号／住所／氏名(俳号併記)／年齢／電話番号

【投句方法】

- ・ 最寄りの支所窓口へ
- ・ FAX: (0279) 56-4152
- ・ e-mail: tsubasa@jaat.jagunma.net
- ・ 郵送: 〒379-1124 渋川市赤城町滝沢64-2

【投句先】

JA赤城たちばな 企画管理課

【締め切り】

平成30年10月5日

俳句

選者 狩野 忠史

百回の芝に足跡汗の校歌

星野 幸子

評 作者のお孫さんは甲子園に出場、勝利して校歌を高らかに歌ったとの事。今年も甲子園は百回目を迎へ大人気だ。記念になる一句。

盛夏くる平成最後の甲子園

角田タケ子

評 この句も高校野球関連。高校球児の熱戦に老いも若きも感動させられる。ふと考へると来年は元号が変わるのだ。これも百回を数える歴史の重みである。甲子園は夏の風物詩。

竜神に縫る外なき大旱

角田美枝子

評 今年は六月中に梅雨が明け七月は連日の猛暑日。農家には慈雨が待たれる日々であった。現在は農業用水も整備されたが、やはり作物には雨が一番。竜神は雨雲を司る神、作者も竜神に雨乞いをしたのだろう。

一村は水の匂いや田植時

吉田 春江

蟬百匹我が家の要大銀杏

下田よし

雷鳴や猫一瞬姿消す

高橋かつ江

子どもの動きを飽かず見てをりぬ

石田袈裟男

もくもくと毛虫横断散歩道

奈良 素子

夏燕ひるがえる度補食せり

佐藤 満子

雨に遭い軒端に憩ふ夏燕

山後とし子

古への恋は幻濃紫陽花

大友 龍子

大の字の曾孫と並び昼寝かな

諸田みね子

探し物に費やすひと日梅雨曇り

諸田 夏江

梅雨明くる朝刊ぱんとたたみけり

高橋 初江

草を引くことの叶はず除草剤

高橋 絹江

わが径を導く如く鬼やんま

狩野ミエ子

夏野菜郷の香りも詰める箱

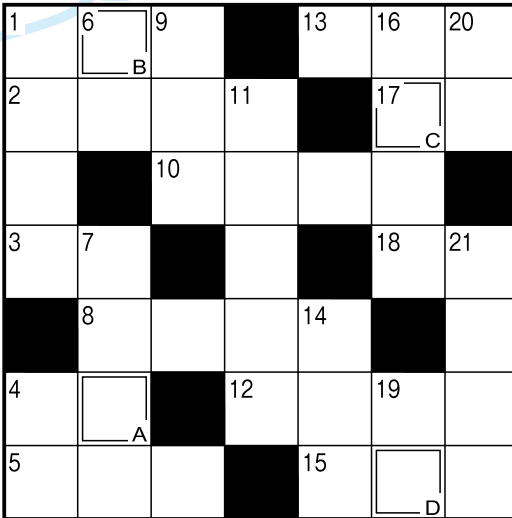
藤川ひとみ

草刈りの姿父似と囃さるる

選者詠

【クロスワード】

二重枠に入った文字を、A→Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



今回の出題は、クロスワードパズルです。正解者には抽選で粗品を進呈しますので、皆さん振るってご応募ください。

【応募要項】

はがき(私製も可)に、答えと住所、氏名、年齢、職業、TEL、ご意見等をご記入のうえ、JA各支所または、企画管理課までお送りください。

e-mail・FAXでもご応募できます。

e-mail tsubasa@jaat.jagunma.net

FAX: (0279) 56-4152

【締め切り】平成30年10月10日

【はがきの記入例】

1. 答え
2. 住所 氏名 年齢 職業 電話番号
3. ご意見等

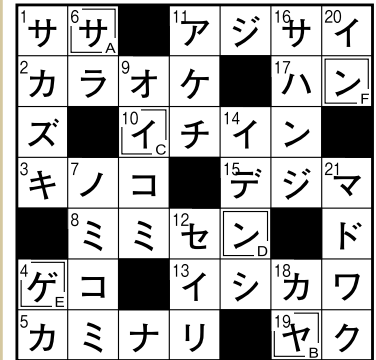
379-1124
JA赤城たちばな
企画管理課 行
六四二



【前号の解答】

クロスワードの答え

サインゲン
A B C D E F



■当選者(応募数18通)

須田美優奈さん 北橋町箱田
高橋アヤ子さん 北橋町下南室
藤井長太郎さん 北橋町小室
内山和好さん 赤城町溝呂木
角田李沙さん 赤城町津久田

- タテのカギ
- ① 電流を流したり切ったりする装置
 - ② 深谷、下仁田、九条といえ
 - ③ 膝より下、くるぶしより上
 - ④ 野山を耕して田畑にすること
 - ⑤ 鉄棒や跳び箱を使って行う体操
 - ⑥ 木を育てたり切り出したり加工したりする仕事
 - ⑦ 体の90%以上が水分だという、水にすむ生き物
 - ⑧ 年下の女きょうだい
 - ⑨ 田菜にしてもおいしい紫色の実野菜
 - ⑩ あ、おいしそう。ひとちょうだい!
 - ⑪ カイコの繭から作ります
- ヨコのカギ
- ① 十五夜に飾る植物
 - ② 米の収穫作業の一つ
 - ③ エレベーターの表示では「B」
 - ④ よく飼われているペットなんだニヤ
 - ⑤ 石原裕次郎と牧村旬子のデュエット曲「恋の物語」
 - ⑥ 足りて礼節を知る
 - ⑦ 和風の携帯入れ。黄門様のドラマでおなじみです
 - ⑧ 恋愛運や金運などを見てもらいます
 - ⑨ カラオケ店で離さない人もいます
 - ⑩ 招く人がホストなら、招かれる人は
 - ⑪ 月の模様はウサギがこれをついているように見えるとか
 - ⑫ 佐渡島に保護センターがある鳥

短歌

やまゆり短歌会

フジテレビタス農家のロケーション

無事に済みたり心安らぐ

都丸 光代

帰省の子海の香りを車にて

四県越えて故郷群馬へ

田子 嘉津

離島にて母となる娘よ夕雲雀

さえずりにふと遠き空見る

狩野 達雄

雨つぎ晴れたひと日の夕の日は

青田を染めて榛名嶺に落つ

茂木 初江

「田を植えた」ただそのみで床に就く

疲れた夜の日記は短い

津久井 ケイ

もりかけとそばのごとくに見出し出で

終息見えず討論続く

狩野 千代子

夕まぐれ庭先までも蛍の灯

水蓮の葉に光を放つ

津久井 都

捕獲され一羽になりしカラスなり

仲間探して電柱で鳴く

木暮 登美子

たちばな古里まつり 地元の畜産物をPR

第二回赤城まつり 地元住民が交流

第26回たちばな古里まつり(たちばな古里まつり実行委員会主催)が8月5日、北橘行政センターで開かれました。

当JAは、毎年恒例の銘柄豚「赤城ポーク」の試食と「うんまい牛乳」の試飲で参加。JAコーナーは長蛇の列が出来ました。連日の猛暑日で、北橘中の生徒も汗だくになりながら肉を焼いたり、牛乳を配布したりとお手伝いをしてくれました。

水フーセン合戦やダンスなども披露され、大勢の来場者でにぎわい地元を盛り上げていました。

おいしいお肉が焼けたよ!食べていってね!

暑い日の水分補給に牛乳はいかが?



ねえねえ、私も食べたいわー!

しゃぶしゃぶをよめる養豚農家



赤城町の神輿が大集合



8月5日、第一回目となる「赤城まつり」が赤城総合運動公園内で行われました。金魚すくいなど子どもたちにはうれしい模擬店が並ぶ中、JAは赤城ポークのしゃぶしゃぶを販売。自慢の豚肉を存分にPRしました。

八木節や盆踊り、歌謡なども行われ、老若男女問わずお祭りを楽しんでいました。



赤城ポークのしゃぶしゃぶを販売

「ちやぐりん」配布
 児童ら食と農を学ぶ

JAは7月、子どもたちに自然や食べ物、農業に関心を持ち、理解を深めてもらおうと、管内の4つの小学校の5年生137人に「ちやぐりん(8月号)」を配布しました。

出前講座を橘小、橘北小、津久田小で実施。経済福祉課の職員が、ちやぐりんの記事を説明し、「農業に少しでも関心を持ってもらい、食べ物に感謝の心をもつて食べてもらいたい」と呼び掛けました。



橘北小での出前講座